

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	関西支部	(2)記載者氏名:	須磨岡 輯	会員番号:	13899	事務局整理記入欄	関西 - 41
分水嶺区分	W276殿下コース~W275~996m地点			(3)山行日:	2005年	5月	7日 (4)天候 晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

須磨岡 輯	13899						
山内 幸子	10380						
大和 紘	非会員						
前田 喜久子	"						
計				4名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	殿下コース登山口からW275~P944mへ												
アプローチ:	中国道山崎ICからR29を経由坂の谷林道で殿下コース登山口へ												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	坂の谷林道	戸倉峠	134	30	54.88	35	20	10.74	1,266				
分水嶺到達点W276	殿下コース	"	134	31	13.02	35	19	49.19	1,198		10:10	B-3	
	基準点1126m	"	134	31	25.53	35	19	36.06	1,126	10:25	10:30	B-3	
	鞍部	"	134	31	39.87	35	19	24.82	1,054	11:40	13:54	B-3	
	1060m	"	134	31	52.11	35	19	24.00	1,060	15:05	15:10	B-3	
	基準点1080m	"	134	32	3.92	35	19	13.45	1,080	16:30	16:05	B-1	
W275	三角点十年	"	134	32	43.43	35	18	48.82	1,039.1	17:10	17:15	B-1	
分水嶺離別点	基準点996m	"	134	33	9.83	35	17	40.53	996	17:35	17:40	B-1	
歩行終了点	大屋川横行	"	134	34	20.03	35	18	53.85	394	18:34			
総歩行時間(休憩時間を除く):												7時間02分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況
W275	十年	3	正	良好

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

(9)水および植生に関連した特記事項

ネマカリ竹が密生し、ブナ、ミズナラノ大木が残る揖保川の源流域。

(10)その他の特記事項

波賀町の地積調査で1060m地点から996mまで切り開きがあり赤色境界ポールがたつ。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: